

Raspberry Pi(ラズベリー パイ)について

1. 「Raspberry Pi(ラズベリー パイ)」とは

イギリスのラズベリーパイ財団(※)によって開発された小型のコンピュータで、日本では略称としてラズパイと呼ばれています。

コンピュータの一種ですが、通常、画面やキーボードはなく、小さな基盤に部品が搭載されただけの状態の販売されています。

※Raspberry Pi Foundation (<https://www.raspberrypi.org/>)

2. 歴史

当初は、教育で使用されることを想定して製作されましたが、価格と比べて高性能であること、ユーザーによる自由度が高いことなどの理由により、趣味などにも使用されるようになってきました。

センサーや制御装置と接続して電気信号の入出力ができるピンを備えていることも特徴で、近年、IoT の普及とともに、その体験、実験、試作品等でも多く使用されるようになってきました。

3. 種類

当初の製品は1種類だけでしたが、その後、様々な種類が製造、販売されるようになるとともに、より高性能化されてきました。

4. 本研修で使用する Raspberry Pi について

本研修では、「Raspberry Pi 3B+」という種類の Raspberry Pi を使用します。この機種は、次の性能を有していて AI・IoT 化のノウハウ・効果を体験するのに適した機種です。

- メモリ: 1GByte
- USB: 2.0×4
- ネットワーク: 有線、無線ともに具備
- 大きさ(コネクタ部の突起を除く): 85 mm×56 mm

